

男女が全裸でプール授業後のシャワーを浴びた学校～男子目線の体験談～

俺が通っていた小学校のプール授業後のシャワーの話をしてします。あの学校には、他校では絶対にありえない異常なルールがあった。プール授業が終わった後のシャワー室で、男子も女子も水着を完全に脱いで全裸になり、男女で向き合って1分間しっかり身体を洗うこと。1年生の時から6年生になるまでずっと。それが毎日の決まりだった。

先生は「プールの塩素をちゃんと落とさないと皮膚病になるぞ」と説明していた。当時は素直に信じていたけど、今思うと完全に狂ったルールだった。

低学年の1、2年生の頃は、まだ本当に無邪気だった。プールから上がると、みんなでシャワー室に直行した。濡れた水着をずるずると下ろし、足元に落とす。女子もいる前でちんちん丸出しになったけど、でも誰も気にしていなかった。

隣に並ぶ女子たちは当たり前だけどまだ胸が完全に平らだった。下の部分もツルツルで、割れ目がくっきりと見える。みんなでシャワーの下に並んで、冷たい水を頭から浴びながら他愛もない会話をしていた。

「冷たいよー！」

「わー！ 女の子はおちんちんないんだ！」

俺は女子のツルツルの股間を見ながら体を洗っていた。でもその頃はまだ性的な興味はほとんどなく、「女の子ってこうなんだ」というただの好奇心だけだった。1分間向き合って洗うルールも、特に意識せずにこなしていた。水しぶきをかけ合ったり、笑い合ったりする中で、男女の体に本当の意味での欲情はまだ芽生えていなかった。

3年生くらいから、少しずつ変化が感じられるようになった。

女子の何人かのおっぱいに、小さなふくらみができ始めていた。まだ固くて揺れないけれど、明らかに平らじゃなくなっていた。俺もおちんちんが時々む

ずむずと熱を持ち、急に少し硬くなることが増えてきた。

シャワー室で女子と向き合うと、視線がどうしても胸のあたりに吸い寄せられるようになった。女子が腕を上げて髪を洗うと、小さなおっぱいがほんの少しだけ形を変えるのが見えた。その瞬間、胸の奥がざわっとして、おちんちんがじんわりと熱を帯びて少しだけ膨らむ感覚があった。でもまだ完全に勃起するほどではなく、恥ずかしくて少し前を隠そうとしたこともあった。しかし先生に「手をどけろ！ちゃんと洗え！」と怒鳴られ、仕方なくそのまま晒しながら洗い続けた。

この頃から、女子の裸を「見ている」という意識が少しずつ強くなってきた。まだ本格的な興奮ではなかったが、「女

の子の体って、ちょっと違う...」という
漠然とした興味とドキドキが混じり始めていた。

しかし、5年生になり、特に6年生になると、状況は一気に激変した。